

自己評価（前年度）

※「幼保連携型認定こども園教育・保育要領に基づく自己評価」のチェック項目を用いて自己評価しています

幼保連携型認定こども園教育・保育要領に基づく自己評価					
データ 分析 表	データ表			データグラフ	
	内容	項目数	平均		
	「乳児保育」	15	4.73		
	「3歳未満児保育」	26	4.50		
	「3歳以上児保育」	0	#DIV/0!		
	「教育保育の配慮事項」	16	4.50		
	「健康・安全」	29	4.34		
	「子育ての支援」	18	4.17		
	「職員の資質向上」	9	4.33		
	計	113	4.42		
総合 評価	ICTを活用し、さまざまな素材を存分に活用することで多くの気づきがあった。				
	また、そのことをこどもだけの気づきにおさめることなく、丁寧に記録し、環境に反映することで、大きな成長が見られた。				
	アトリエ活動で、創造力豊かに過ごすことが、友だち同士の関りを豊かにすることができた。				
	地域が見えにくい場所だが、挨拶などを丁寧にを行うことで、森のこどもたちなりの地域の関りがしっかりでき始めてきている。				

項 目	内 容
保護者との信頼の構築	アンケートや懇談会を通し、満足度を把握し、より良い保育につなげていく（年2回）
地域との信頼の構築	園の特性を活かし、定期的に保育の様子を掲示し、存在を知ってもらう（年3回）
こどもの人権についての学び	こどもの人権について考える機会をもち、自身の関わりを振り返る。（年2回園内研修実施）